

平成22年度

第1回 天草地域自立支援協議会資料

日時:平成22年8月4日(水) 午後2時から

会場:天草市民センター 大会議室

自立支援協議会の目的

1 設置の背景

障害者自立支援法（以下「法」という。）は、障害のある人が普通に暮らせる地域作りを目指し、平成18年4月に施行され、法の目的として、以下図1の内容が定められています。

この法は、障害者の地域生活への移行を目指しており、そのためには、障害者のニーズに合わせて複数のサービスを適切に結びつけて調整することや社会資源の改善、開発等を行う相談支援事業の充実が不可欠であり、その中核的役割を担うのが自立支援協議会です。

【図1】

障害者自立支援法の目指すもの

（障害者自立支援法（平成17年法律第123号）（抄））

（目的）

第一条 この法律は、身体障害者福祉法、知的障害者福祉法、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律、児童福祉法その他障害者及び障害児の福祉に関する法律と相まって、障害者及び障害児その有する能力及び適性に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、必要な障害福祉サービスに係る給付その他の支援を行い、もって障害者及び障害児の福祉の増進を図るとともに、障害の有無にかかわらず国民が相互に人格と個性を尊重し安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与することを目的とする。

- 障害者自立支援法は、ノーマライゼーションの理念に基づき、障害のある人が普通に暮らせる地域づくりを目指し、平成18年4月に施行された。
- 共生社会の実現をより確かなものとするためには、子どもの頃から、障害の有無にかかわらず、共に遊び・学び・暮らす環境を整備していくことが重要。



障害の地域生活を支援するため、複数のサービスを適切に結びつけて調整するとともに、社会資源の改善及び開発を行う相談支援事業の充実が不可欠であり、その中核的な役割をなす自立支援協議会を強化する必要がある。

2 相談支援の理念

法の目的である障害者の地域生活を支援するためには、障害者等の多様なニーズにきめ細かく対応することが必要になりますし、相談支援事業を軸としながら地域の支援体制を構築し、障害者等からの相談に応じ、それぞれの問題について必要な情報の提供や助言を行い、必要な障害福祉サービス等につなげていくことが必要となります。このことの積み重ねが、障害のある人の個人の尊厳と社会、経済、文化活動への参加の機会の保障へとつながっていくと考えます。

3 相談支援の体制

相談支援事業は、市町村が実施主体として、その責務を負うこととなります。しかし、市町村の職員のみで相談支援を提供することは困難であることから、専門性や継続性を確保する観点から指定相談支援事業者に委託して、サービスの適切な利用を支える相談支援事業を効果的に実施するため、事業者、雇用、教育、医療等の関連する分野の関係者からなる地域自立支援協議会による連携を強化してネットワークの質を高めて行くことが重要であると考えています。

障害のある人が普通に暮らせる地域づくりを目指す

市町・県等へ提案

全体会議

・地域関係者に対する普及啓発、地域関係者との課題共有、提言

報告

提案

運営会議

・協議会全体の方向性や日程等について核となるメンバーで協議、定例会の準備等。

課題等

専門部会

・専門分野における継続的な調査検討、研究、連絡調整、課題別検討会等議論を深める。

児童部会

就労部会

地域生活部会

困難事例部会

※ 必要に応じて専門部会を追加、分化、統合していく。

※ また、必要に応じてメンバーの追加や入れ替えも随時行う。

集約

報告

定例会

・相談支援事業者の報告を中心とした地域の現状・課題等について、地域の関係者で定期的に情報を共有する。(報告会)

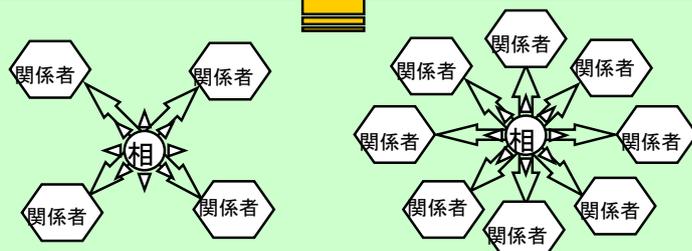
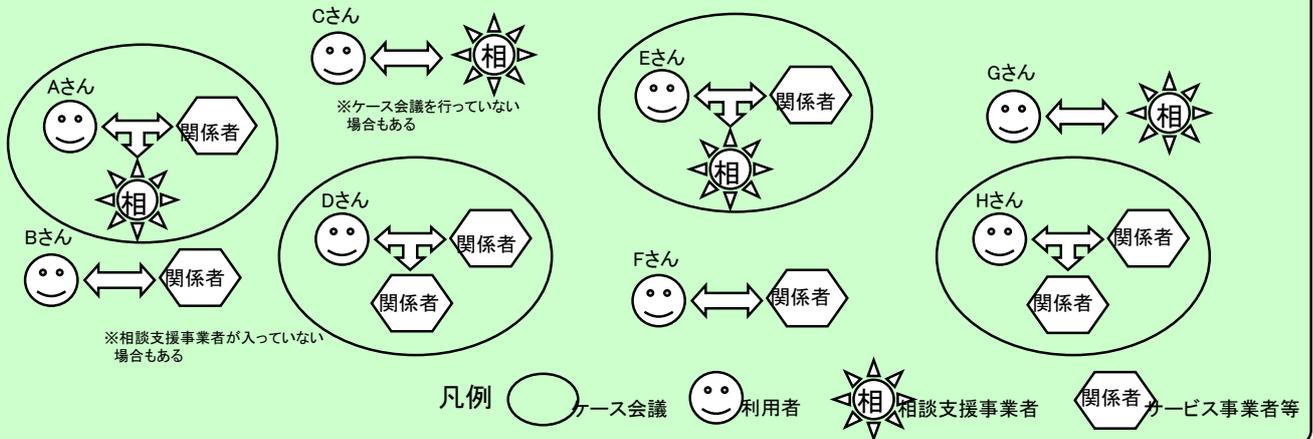
支援上の課題

報告・提案

報告・支援

個別支援会議等

個人の課題を解決するため、個別支援計画、支援体制の役割分担を調整・地域課題の確認



(1)天草地域自立支援協議会活動状況報告

平成19年度

自立支援協議会(全体会)1回

- H20.2.19 ・天草地域自立支援協議会規約について
- ・会長・副会長の選出について
- ・天草地域自立支援協議会の運営について
- ・今後の取り組みについて
- ・相談支援事業所の活動報告について

運営会議(1回)

- H20.3.12 自立支援協議会について、福祉マップについて

平成20年度

自立支援協議会(全体会)1回

- H20.7.23 ・天草地域自立支援協議会の運営方針について
- ・天草地域自立支援協議会規約の改正について
- ・天草地域自立支援協議会定例会・専門部会構成機関について

運営会議(15回)

- H20.4.11 専門部会構成メンバーについて、協議会設置と協力依頼通知について
相談支援事業所の活動報告について
- H20.4.25 専門部会について
- H20.5.14 協議会設置と協力依頼通知について、専門部会の検討について、今後の進め方について
- H20.6.12 協議会設置と協力依頼通知について、今後の進め方について、ケースの共有について
- H20.7.9 自立支援協議会の進め方について、今後の進め方について
- H20.8.6 第1回自立支援協議会の承認事項について、今後の進め方について
- H20.9.2 第1回定例会(担当者会議)について、今後の進め方について
- H20.9.11 定例会の進め方・留意事項について、今後の進め方について
- H20.9.30 定例会の進め方・留意事項の検討結果の確認、定例会の資料について、
今後の進め方について
- H20.10.16 定例会の資料について、今後の進め方について
- H20.11.4 定例会の資料について、定例会での役割分担について
- H20.12.11 第1回定例会の反省について、自立支援協議会事務局連絡会議の報告
- H21.1.19 第2回定例会の進め方について、第2回定例会での役割分担について
- H21.2.18 第2回定例会の反省について、第3回定例会の日程について、今後の進め方について
- H21.3.4 第2回定例会の反省点の確認、第3回定例会の進め方・日程について、
今後の進め方について

定例会(3回)

- H20.11.13 天草地域自立支援協議会について、今後の取り組みについて、
相談支援事業所の事例報告
- H21.1.30 定例会の目的について、事例報告(5施設、各相談支援事業所)
- H21.3.24 自立支援協議会について、事例報告(2事例、相談支援事業所4事例)

平成21年度

運営会議(29回)

- H21.4.17 第3回定例会の反省について、今後の進め方について
- H21.4.23 専門部会の打ち合わせ(地域生活部会、就労部会)
- H21.5.8 専門部会の打ち合わせ(地域生活部会、就労部会)報告、
相談支援特別アドバイザーとの検討会について、H21年度第1回定例会について
- H21.5.22 熊本県特別アドバイザーとの検討会、専門部会の進め方について
- H21.5.26 検討会の反省、第1回定例会の内容・役割分担について
- H21.6.12 第1回定例会の反省・アンケート調査結果について、今後の進め方について
- H21.6.23 第2回定例会について、自立支援協議会企画案について
- H21.7.3 専門部会(地域生活部会、就労部会)について、
- H21.7.16 地域生活部会の内容・役割分担について、
- H21.7.30 就労部会の内容・役割分担について
- H21.8.5 各専門部会の状況報告、今後の進め方について
- H21.8.10 (就労)第1回就労部会の報告、今後の進め方について、
- H21.8.25 (地域生活)第1回地域生活部会の報告、地域移行に向けた支援体制について、
今後の進め方について
- H21.9.1 各専門部会の状況報告、今後の進め方について
- H21.9.8 (就労)第2回就労部会(就労支援ガイド・アンケート結果)について、
当日の役割分担について
- H21.9.9 (地域生活)第2回地域生活部会の内容について
- H21.10.1 各専門部会の状況報告、今後の進め方について
- H21.10.15 (就労)第2回就労部会報告、支援ガイドの作成について
- H21.10.21 第2回定例会について
- H21.11.5 (地域生活)第2回定例会について(報告内容)
- H21.11.5 (就労)就労支援ガイドについて
- H21.11.24 第2回定例会の反省について、今後の取り組みについて
- H21.12.1 担当者会議の企画について、今後の取り組みについて
- H21.12.8 (地域生活)地域生活部会の企画について
- H21.12.11 (就労)支援ガイドについて
- H22.1.8 各専門部会の状況報告、担当者会議について
- H22.2.10 第3回定例会の内容・役割分担について
- H22.2.23 (就労)支援ガイドについて(内容確認、配布先・方法の検討)
- H22.3.25 第3回定例会の反省について、今後の取り組みについて

定例会(3回)

- H21.5.28 天草地域自立支援協議会専門部会について、事例報告(相談支援事業所4事例)
- H21.11.10 前回からの経過報告、各専門部会の状況報告・今後の展開
- H22.3.4 各部会からの経過報告、特別支援学校・学級児童のアンケート調査結果について
講演会「発達障害の特性について」

担当者会議(3回)

- H21.12.17 関係機関担当者会議について、個別ケースについて(就労継続支援事業所3事業所)
- H22.1.14 関係機関担当者会議について、個別ケースについて(居宅介護事業所5事業所)
- H22.2.18 関係機関担当者会議について、個別ケースについて(居宅介護事業所4事業所)

専門部会(9回)

- H21.7.17 児童部会(上天草市移行支援ネットワーク会議)
- H21.7.21 地域生活部会(地域生活部会について、地域移行の支援体制について、今後の展開について)
- H21.7.23 児童部会(天草市移行支援ネットワーク会議)
- H21.8.5 就労部会(障がい者雇用サポート事業について、就労部会について、就労支援ガイドについて)
- H21.9.17 就労部会(就労支援ガイドについて、アンケート結果に伴う今後の取り組みについて、グループワーク)
- H21.9.17 地域生活部会(地域移行マネジメントについて、地域移行個別支援会議について)
- H22.1.26 就労部会(就労支援ガイドの最終確認について、就労部会の今後の取り組みについて)
- H22.2.24 児童部会(上天草市移行支援ネットワーク会議)
- H22.3.3 児童部会(天草市移行支援ネットワーク会議)

販売促進会議(2回)

- H22.2.19 天草地域福祉施設製品販売促進会議について、情報交換(意見交換)
- H22.3.19 平成22年度製品販売会について、情報交換(意見交換)

平成22年度

運営会議(7回)

- H22.4.16 各専門部会の今後の進め方について、スケジュールについて
- H22.4.27 (地域生活)今後の取り組み(居住の問題・移動の問題)について
- H22.5.26 (地域生活)担当者会議の個別ケースについて、不動産業者アンケートについて
専門部会の開催について(移動問題)
- H22.5.28 担当者会議の個別ケースの対応について、全体会の日程等について、年間計画について
各部の報告について
- H22.6.10 (就労)H22年度就労部会について、今後のスケジュールについて
- H22.6.29 全体会の内容について、各部の報告
- H22.7.26 全体会について

専門部会(4回)

- H22.6.9 児童部会(天草地域移行支援ネットワーク会議)
- H22.6.14 児童部会(天草地域移行支援ネットワーク会議)
- H22.6.18 地域生活部会(障がい者の移動について(現状)、意見交換・検討)
(移動支援事業5事業所参加)
- H22.7.8 就労部会(平成21年度就労部会報告、今年度の取り組みについて、グループワーク)

担当者会議(2回)

- H22.5.12 関係機関担当者会議について、個別ケースについて(居宅介護事業所2事業所)
- H22.5.19 関係機関担当者会議について、個別ケースについて(居宅介護事業所2事業所)

販売促進会議(3回)

- H22.4.13 天草市役所販売会について、合同販売会について
- H22.5.7 合同販売会(22.4.24~25)の反省、花しょうぶ祭り大バザーについて
- H22.7.13 花しょうぶ祭り大バザールの反省、市役所販売会について

これまでの定例会の実施状況

定例会とは・・・地域の情報を共有しあう場(情報交換の場)です。

- ①個別支援会議等、現場で出てくる問題等について、地域の関係者が定期的に集まって情報の共有を行ったり連携できる機関等を見つけてもらう場です。
- ②定期的に開催する。(2ヶ月に1回程度)
- ③メンバーは実務者(現場)レベルで実際に支援等を行っている方。

平成20年度定例会(3回)

H20.11.13 平成20年度第1回定例会(41機関出席)

- ・天草地域自立支援協議会について
- ・今後の取り組みについて
- ・相談支援事業所の事例報告(4事業所、4事例)

H21.1.30 平成20年度第2回定例会(39機関出席)

- ・定例会の目的について
- ・事例報告(5施設、各相談支援事業所、9事例)

H21.3.24 平成20年度第3回定例会(27機関出席)

- ・自立支援協議会について
- ・事例報告(2機関、各相談支援事業所、6事例)

課題

- ・移動手段の確保
- ・サービスを体験する機会の創設
- ・地域での居住の場の確保、支援
- ・学年や担任が変わっても継続支援を確保
- ・情緒不安定な生徒の家族を含めた支援

平成21年度定例会(3回)

H21.5.28 平成21年度第1回定例会(33機関出席)

- ・天草地域自立支援協議会専門部会について
- ・事例報告(各相談支援事業所、4事例)

H21.11.10 平成21年度第2回定例会(30機関出席)

- ・前回からの経過報告、各専門部会の状況報告・今後の展開

H22.3.4 平成21年度第3回定例会(37機関出席)

- ・各部会からの経過報告、特別支援学校・学級児童のアンケート調査結果について
- ・講演会「発達障害の特性について」(熊本県発達障害者支援センター長 田邊氏)

課題

- ・入所施設から地域移行されたが1年足らずで別の入所施設を利用することとなった
- ・地域の方に理解できる方法

平成21年度担当者会議(3回)

H21.12.17 関係機関担当者会議について、個別ケースについて(就労継続支援事業所3事業所)

H22.1.14 関係機関担当者会議について、個別ケースについて(居宅介護事業所5事業所)

H22.2.18 関係機関担当者会議について、個別ケースについて(居宅介護事業所4事業所)

平成22年度担当者会議(2回)

H22.5.12 関係機関担当者会議について、個別ケースについて(居宅介護事業所2事業所)

H22.5.19 関係機関担当者会議について、個別ケースについて(居宅介護事業所2事業所)

5回の担当者会議を実施し16事業所が参加し、17の事例が報告され、相談支援事業所や行政が関わっていくようになっていたり、専門部会へ検討課題として繋がっている。(実習先を含めた職場の開拓)

定例会の実施方法の変更(案)

○これまでの関係機関全事業者参加での開催を事業者を事業種別毎に分けて小規模に開催する方法へ変更する。

○全体的な研修など(講演会等)の場合には、全事業者へ呼びかけて開催する。

変更理由

・平成20年度天草地域の障害福祉サービス事業所、施設の担当者に集まっていた3回の定例会を開催したが、3障害を一緒にしたり、いろいろな業種の事業所をすべて集めて実施していたので、事業所によっては関係ない意見等があるなど、定例会での事例発表や参加者が減少してきた。

・参加者からの意見「定例会に参加した人の発言の場が少ない。グループ分けして小グループで話す方が、意見が出てくる。」

・熊本県特別アドバイザーからの提案「課題が挙げられるのを待つだけでなく事務局側からの仕掛けも必要」を受けて、21年度に関係する機関の小グループの担当者会議を3回開催した。参加者からの事例報告や意見などが出やすくなった。22年度も2回開催している。今後も定期的開催予定。

平成21年度 天草地域自立支援協議会 地域生活部会報告

《課題》

平成21年度 第1回定例会（5月28日）の事例報告より

- ・入所施設から地域移行された事例で、施設から在宅に戻られたが残念ながら一年足らずで別の入所施設を利用することになった。入所施設は障がい者の方が地域に戻られると関わりがなくなってしまうので、地域に戻られる前に、在宅に戻られてからの支援体制などをしっかり作って行くことが大事なのは。

（この課題から）

- ・入所施設又は病院から地域へ移行する際の地域での支援体制に問題があると考え、「地域移行」という部分から取り組んでいくこととした。

（経過報告）

平成21年7月3日 地域生活部会運営会議実施

- ・第1回地域生活部会の内容検討

平成21年7月21日 第1回地域生活部会を開催

- ・入所サービスを行っている施設の方、病院の方に集まって頂き、「地域移行」について説明、意見交換を行った。その中で見えてきた課題として病院・入所施設からの退院・退所する過程で支援が途切れないよう早くから関係者と連携を取ることが大切であることがわかってきた。
- ・そのことから退院・退所前に事業所、病院が事前にまた容易に個別支援会議を行いやすいように、一連の流れをつくることとした。

平成21年8月25日 地域生活部会運営会議実施

- ・問題点として上げられる退院・退所され地域へ移行する中での「移行に向けた準備」について、一連の流れがスムーズに行われるよう地域移行支援会議マニュアルの作成を検討。

平成21年9月9日 地域生活部会運営会議実施

- ・地域移行支援会議マニュアルを作成し、第2回地域生活部会の内容を検討

平成21年9月17日 第2回地域生活部会を開催

- ・地域移行支援会議マニュアルを周知、検討を行う。
- ・重要視したのは、個別支援会議を依頼する事業所への負担を極力減らし、個別支援会議が容易に開催できるようにした。

《結果》

- ・この一連の流れを作っておくことで入院・入所中から関係機関が連携を取り、地域移行された後、すぐに地域での支援体制が整えられ、その人への支援が途切れることなく継続していくことが見込まれるのではないかと考えられる。

《課 題》

- ・天草では社会資源も少なくまた社会資源も旧本渡市に集中し、交通手段も少ないため地域へ移行した後の支援、通所サービス等利用したくても使えない人という現状がある。

(この課題から)

- ・今後の検討内容、居住の問題、移動の問題について検討を行うこととした。

平成21年12月8日 地域生活部会の運営会議を行う。

- ・居住の問題では居住サポートを進めるうえで重要となる不動産業者にアプローチをしていくこととし、まずは実態把握の為に、不動産業者との意見交換会を企画する。
- ・移動の問題についてもタクシーや介護タクシー業者などにも巻き込んだ呼びかけができないか検討する。

平成22年4月27日 地域生活部会の運営会議を行う。

- ・居住の問題については宅建協会との意見交換を検討。
- ・移動の問題については外出の為に移動・施設利用の為に移動に分けた話し合いを検討。

平成22年5月17日 宅建協会会長を訪問、意見交換を行う。

- ・実態把握の為にアンケート調査を依頼

平成22年5月26日 地域生活部会の運営会議を行う

- ・宅建協会（不動産業者）に依頼するアンケートの内容を検討
- ・平成22年度第1回地域生活部会の内容を検討。まずは移動支援事業を行っている事業所に集まって頂き、移動についてどのような問題を抱えているかの実態把握を実施予定。

平成22年6月18日 平成22年第1回天草地域自立支援協議会地域生活部会開催

- ・移動の問題について検討する。

平成22年7月8日 不動産業者へアンケート調査配布

- ・集計中

天草地域自立支援協議会 就労部会報告

平成21年度

【第一回就労部会】平成21年8月5日

・就労支援ガイドについて

平成21年度、企画の一つとして就労部会で就労支援ガイドの作成をすることを提案し、了承を得て進めていきました。(趣旨の説明、様式や記載内容等の協議)

・アンケート回収

第一回就労部会開催に合わせ、就労支援に関する所のアンケートを実施。それにより今後の進め方を検討していく事を報告。

【第二回就労部会】平成21年9月17日

・就労支援ガイドについて

提出していただいた分で、様式や記載内容等の再確認作業を行う。又、ガイドの中に地域活動支援センターも掲載することとしました。

・グループワーク

第一回就労部会での回収アンケートを受けて、今後の課題となりそうな3点(職場開拓、定着支援、障害の理解)のテーマを掲げ、どのような事ができるか、グループワークでの協議を行った。

【第三回就労部会】平成22年1月26日

・就労支援ガイドについて

就労支援ガイドの最終確認作業を行いました。今年度中に仕上げ、関係機関への配布と説明を行い活用していただきたいと考えています。

・今後の活動について

平成22年度に向けた就労部会としての取り組み、企画提案を致しました。(別紙1)4つのテーマを柱に、必要と思われる関係機関を交えた運営会議(就労部会)で検討しながら、実施していきます。部会の機能である、地域の抱えた課題については把握に努め、解決のための協議は随時行っていききたいと思います。

平成22年度

【第一回就労部会】平成22年7月8日

・平成21年度就労部会報告

・今年度の就労部会取り組みについて

就労部会の進め方を、「一般就労」「福祉的就労」に分けて協議検討していく。

「一般就労」・・・企業への障害者雇用に関するアンケートを実施する。

「福祉的就労」・・・工賃アップのためには何が出来るか検討する。

・グループ協議

「一般就労」

アンケート実施の目的の共有。調査対象、調査方法や調査内容等の協議を行った。

「福祉的就労」

各事業所から現状を報告。工賃アップにはどの事業所でも苦勞されているようで、行政等にも協力していただき、安定した仕事があれば・・・等意見があった。

平成21年度

【第一回天草地域福祉製品販売促進会議】平成22年2月19日

福祉製品の販売促進を図り、障がい者の方達の工賃アップを目指していくために立ち上げました。その為には、一つの施設・事業所では限界があり、個々の施設・事業所を越えた繋がりによる広がりと可能性について協議します。(ネットワークをつくる)

二回目からの会議では、実際に販売促進に向けた具体的な企画を練って行きます。

(共同展示・販売会の定期開催、新たな販路の開拓、新商品の開発、共同受注体制の整備)などに展開して行きます。

【第二回天草地域福祉製品販売促進会議】平成22年3月19日

・平成22年度製品販売会について

天草市役所での販売会(月1回)の年間スケジュール調整

第一回の合同販売会についての検討(場所、日時等)

・情報交換

各事業所より、自主製品を持ち寄り、製品のPRをしていただきました。

その他、各事業所での販売会参加状況などの意見交換を行いました。

平成22年度

【第一回天草地域福祉製品販売促進会議】平成22年4月13日

・天草市役所販売会について

実施要綱の確認(毎月の開催日確認、販売について等)

・第一回天草地域福祉製品販売会について

実施要綱の確認(タイムスケジュール、販売について等)

【第二回天草地域福祉製品販売促進会議】平成22年5月7日

・第一回天草地域福祉製品販売会について

販売会后、担当者へのアンケート(感じたことや要望等、自由記載)を実施、それを基に各事業所からの意見を言っただき、今後に生かす。

・天草市花しょうぶ祭り出店について

主催者資料に基づき実施要綱の確認を行う。

・天草市役所販売会について

4月に担当した施設からの報告と、5月の担当施設での打ち合わせ確認を行う。

【第三回天草地域福祉製品販売促進会議】平成22年7月13日

・天草市花しょうぶ祭りの反省

販売会后、担当者へのアンケート(感じたことや要望等、自由記載)を実施、それを基に各事業所からの意見を言っただき、今後に生かす。

・天草市役所販売会について

5月に担当した施設からの報告と、6月の担当施設での打ち合わせ確認を行う。

・その他、意見交換

販売促進会議会計係をび～すさんをお願いし、了承を得る。

今後の企画案として

製品を持ち寄り担当者によるプレゼンを行い、スキルアップを目指す。

講師を招き接客等の勉強会をする。

など

天草地域自立支援協議会・就労部会（企画案）

1. 情報収集をする

企業（行政機関も含めて）が障害者雇用に関してどのような方針を持っているのか基本的な方針を把握する。

「すぐ雇用したい」、「できれば雇用したい」、「できれば雇用したくない」のかなど。

また、仕事の内容や勤務体制（短時間労働等は可能か）など障害者の就労につなげられるような情報を集める。

【検討課題】情報収集の方法（アンケートの実施、手分けして聞き取り等）をどうするか。
対象をどうするかなど

2. 企業の理解を得る

企業向けの障害者雇用制度（助成金等）の研修会を天草で開催する。また、この企業向け研修会に併せて、発達障害の特徴について専門の講師による講義を企画し、障害に対する理解を図る。

【検討課題】協力依頼機関や講師の選定、対象をどうするかなど

3. 関係機関の連携の仕方（天草版）をつくる

熊本県の就業促進モデル事業にヒントを得て、施設の利用者が就労を希望している人や可能性のある人を選定し、実際の個別ケースを通じて就労支援のプロセスを踏みながら実践し、天草にあった関係機関の連携の仕方の流れをつくる。

【検討課題】呼びかける施設、対象者の選定をどうするかなど

4. 就労支援の技術向上に向けた研修会等を実施する

就労支援に携わるうえで必要なことについて、就労支援を専門とされている方や、県下の成功事例などから学べる機会を天草でつくる。

【検討課題】呼びかける施設、講師の選定、内容をどうするかなど

* 上記内容を、必要と思われる関係機関を交えた運営会議で検討しながら、実施に向けて取り組んでいく。

天草地域自立支援協議会 児童部会 報告

児童への支援体制が2市1町でそれぞれ異なる為、児童部会もそれぞれ2市1町別々に実施しています。

定例会で報告された課題について、児童部会としての解決への取り組み

平成21年度 第1回定例会（5月28日）の事例報告より

10歳代の自閉症の子どもさんがおられる保護者の方から

- ① 学齢期の発達障がい・自閉症児を放課後や夏休みなどの学校が休みの時間に受け入れていただける事業所が天草圏域にはほとんどない為、家族だけで抱えているがとても大変
- ② いま、発達障がい・自閉症の児童生徒が増えているのが現状であるが、この子ども達が卒業後社会に出て行くときに、地域社会または天草圏域内の事業所の方々の発達障がい・自閉症への理解が、身体障がいや知的障がいの方々への理解に比べてまだ十分ではないところが多いという課題があげられました。

対応に関する経過報告

平成21年6月11日 天草地域療育ネットワーク会議・担当者会議において、第1回自立支援協議会定例会にて事例発表がなされたと課題提起する。

発達障がい・自閉症に関して、その障がい特性と対応方法などを知っていただく為に、また受け入れ態勢の検討、受け入れ対象児・者の拡大に向けて研修を行う事が検討される

それに先立ち、まず「障がい児の保護者が抱える、障がい別・年齢別・地域別 ニーズの調査」を行う事が検討される

平成21年7月17日 上天草市移行支援ネットワーク・自立支援協議会児童部会

「障がい児の保護者が抱える、障がい別・年齢別・地域別 ニーズの調査」のアンケート実施に向けて、実施の為の趣旨説明と協力体制に関する協議を行う。

平成22年2月24日 上天草市移行支援ネットワーク・自立支援協議会児童部会

アンケート集計結果を通して地域の課題の報告

事業所対象の「発達障がい研修会」の報告

「発達障がい研修会」実施後の啓発活動等に関して検討

平成21年7月23日 天草市移行支援ネットワーク・自立支援協議会児童部会

「障がい児の保護者が抱える、障がい別・年齢別・地域別 ニーズの調査」のアンケート実施に向けて、実施の為の趣旨説明と協力体制に関する協議を行う。

平成22年3月3日 天草市移行支援ネットワーク・自立支援協議会児童部会

アンケート集計結果を通して地域の課題の報告

事業所対象の「発達障がい研修会」の報告

「発達障がい研修会」実施後の啓発活動等に関して検討

平成21年6月11日、9月15日、12がつ21日、平成22年1月28日に、振興局で行う2市1町参加の天草地域療育ネットワーク会議・担当者会議のなかで、本件に関しての2市1町の連携をとる

平成22年3月4日 自立支援協議会 定例会

アンケート結果の報告

発達支援センター わっふる センター長 田邊剛政先生 講演会

今後の予定

各事業所における相談会・研修会等で発達障害に関して啓発活動を行う。(事業所独自に行っておられるところも最近増えてきた) また、発達障害相談会(地域生活支援センター グリーン等にて実施中)等の啓発・学習・相談会を実施。

アンケート集計結果と地域の課題等についての評価をつけて、アンケートにご協力いただいた特別支援校及び特別支援クラス及び その保護者の方々に回答を送付

あわせて、天草圏域での相談支援事業所の案内、利用可能な事業所の社会資源マップ、発達障害に関する啓発リーフの資料等を同封

6月に実施済み。

移行支援ネットワーク会議・児童部会における その他の検討内容

天草市

場所：市庁舎および教育委員会

平成20年8月29日

- ・5歳児健診に関して
- ・天草市の療育社会資源

児童デイサービスと、それ以外の療育支援(センター事業)に関する課題と展望
地域の療育機関に関する今後の方向性

平成20年10月30日

- ・地域の療育に関して、保健師、障害福祉の立場から現状と課題を提起、検討。

平成20年12月22日

- ・地域の療育に関して、地域での療育環境を底上げするために必要な事について、療育相談員からの問題提起
- ・特別支援教育巡回相談員から見えてきた課題の検討

平成21年2月25日

- ・「地域で支える移行支援への模索」に関して

平成21年 5月 11日

- ・平成21年度から導入される保育要録記入に関して、その有意義な活用法の模索について

平成21年 7月 23日

- ・「ピチピチ仲間」のその後の経緯について、社会福祉課障害福祉係からの報告

平成21年 9月 18日

- ・天草地域療育担当者会議の内容の共通理解と、課題解決に向けての検討
- ・保育要録 進捗状況および5歳児健診の進捗状況の共通理解

平成21年 12月 18日

- ・平成22年度 5歳児健診と移行支援ネットワークとの連携の可能性
- ・保育要録 進捗状況の情報共有（保健・福祉・教育・療育間で）
- ・天草地域療育センターの地域療育の傾向および今後の展開（個の事例（ケース）から見られた天草市の課題も含めて）

平成22年 3月 3日

- ・来年度からの特別に配慮を必要とする幼児・児童・生徒の移行支援について

平成22年 3月 3日

- ・平成20年度の特別支援教育の学校巡回相談等支援内容をとおして課題検討
- ・子ども総合療育センター（3次圏域）と2次圏域との連携について（2月19日の連携検討会からの報告）

平成22年 6月 9日

場所：中央保健センター

- ・平成22年度の移行支援の課題と対策（検討）

平成22年 6月 14日

場所：東保健センター

- ・平成22年度移行支援の課題と対策（検討）

上天草市

場所：松島庁舎教育委員会

平成20年5月27日

- ・ 保育園訪問巡回相談の実施に伴う状況について、および特別な配慮を希望される就学予定児の今後の支援状況に関して

平成20年6月24日

- ・ 保育園訪問巡回相談の実施に伴う状況について、および特別な配慮を希望される就学予定児の今後の支援状況に関して

平成21年 2月 3日

- ・ 保育要録の使い方に関して、保小連携に関して、就学前スクリーニングテストの活用法に関して検討

平成21年 4月 1日

- ・ 平成22年度以降の特別に配慮が必要な就学予定児の状況について、および保育園訪問による特別支援教育巡回相談の活用法に関して

平成21年 7月 17日

- ・ 保育園訪問巡回相談の実施に伴う状況について、および特別な配慮を希望される就学予定児の今後の支援状況に関して
- ・ 保小連携・保育要録に関してと、発達障害児の生活面のフォロー先に関して

平成21年 11月 27日

- ・ 就学时健診後の結果および保育園巡回相談の状況に関して、および支援を必要（希望）される就学前児の支援体制の在り方に関して

平成21年 2月 24日

- ・ 今年度事業の振り返りと、次年度の要支援児支援体制について

平成22年 4月 16日

- ・ 平成23年度以降の特別に配慮が必要な就学予定児の状況について、および保育園訪問による巡回相談に関して

平成22年 7月 1日

- ・ 保育園訪問巡回相談の実施に伴う状況について、および特別な配慮を希望される就学予定児の今後の支援状況に関して

苓北町

場所：苓北町役場

平成22年 5月 17日

- ・苓北町の就学支援体制に関して
- ・苓北町の療育支援体制および関係機関の連携等に関して

参加者：

それぞれの会議内容に関係ある機関から参加頂いた

天草市立新和病院小児神経科
天草地域振興局保健福祉環境部福祉課
天草地域振興局予防課
天草市社会福祉課障害福祉係
天草市教育委員会教育指導課
熊本県天草教育事務所スクールソーシャルワーカー
天草市健康増進課天草中央保健センター
天草市健康増進課天草東保健センター
天草市健康増進課天草西保健センター
天草市立子育て支援課
上天草市教育委員会学務課
上天草市保健センター
熊本県立天草養護学校
天草圏域療育相談員
天草圏域相談支援専門員
苓北町教育委員会
苓北町福祉保健課
熊本県立天草養護学校
熊本県立苓北養護学校
天草圏域療育相談員
天草圏域相談支援専門員（第2はまゆう療育園）

(2) 天草地域自立支援協議会規約の改正(案)について

天草地域自立支援協議会 規約

(設置)

第1条 天草地域自立支援協議会(以下「協議会」という。)は、障害者基本法(昭和45年法律第84号)第3条に掲げる基本的理念を尊重しつつ、障害者(児)の生活の質の向上を目指し、関係団体等が連携を深めることにより、天草地域における障害者(児)の福祉の向上に寄与することを目的として設置する。

(定義)

第2条 この規約において、委託相談支援事業者とは、天草地域2市1町が共同で実施している障害者自立支援法(平成17年法律第123号。以下「支援法」という)第77条第1項に規定する事業(以下「委託相談支援事業」という。)の委託を受けた指定相談支援事業者のことをいう。

2 この規約における用語の意義は、前項に定めるもののほか、自立支援法の例による。

(協議事項)

第3条 協議会は、第1条に掲げる目的を達成するため、次の事項について協議する。

- (1) 地域の関係機関によるネットワーク構築
- (2) 困難事例への対応のあり方に関する協議、調整(当該事例の支援関係者等による個別のケア会議を必要に応じて随時開催するものとする。)
- (3) 地域の社会資源の開発及び改善
- (4) 委託相談支援事業の評価
- (5) その他必要と認められる事項

(構成)

第4条 協議会は、次の各号に該当する関係団体等であって、別表1に掲げる団体の代表により構成する。

- (1) 指定相談支援事業者
- (2) 障害福祉サービス事業者
- (3) 保健・医療関係者
- (4) 教育関係者
- (5) 障害者関係団体
- (6) 雇用関係機関
- (7) 各種相談員及び民生委員児童委員
- (8) 行政機関

(会長及び副会長)

第5条 協議会に会長1人及び副会長1人を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選により定める。

3 会長は、協議会の会務を総理する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代理する。

5 会長及び副会長の任期は2年とする。ただし、再任をさまたげない。

(協議会の開催)

第6条 協議会は、会長が招集するものとし、年1回開催する。ただし、特に必要と認められる場合に臨時に開催することができる。

(定例会の設置)

第7条 協議会は、地域の現状・課題について、地域の関係者が情報を共有する機会を確保するため、定例会を設置し、定期的を開催するものとする。

(運営会議の設置)

第8条 協議会は、障害者(児)の福祉に関する課題等の整理をし、協議会の方向性や各会議の日程調整、専門部会の追加及び統廃合などの検討を行うため、運営会議を設置する。

2 運営会議は、委託相談支援事業者及び市町村等で構成する。

(専門部会の設置)

第9条 協議会は、地域の課題解決に向けた検討を行うため、次の専門部会(以下「部会」という。)を設置する。

- (1) 児童部会
- (2) 就労部会
- (3) 地域生活部会
- (4) その他必要に応じて設置

2 前項に定める部会を構成する者は、課題ごとの地域の中核的な者とし、定例会又は運営会議で選定するものとする。

3 部会は、委託相談支援事業者が運営するものとする。

4 部会は、活動報告及び課題の検討結果を協議会に報告するものとする。

5 その他必要に応じて専門部会の追加及び統廃合を行う。

(事務局)

第10条 協議会の庶務は、代表市町障害福祉主管課において処理する。

(報酬等)

第11条 協議会及び部会の委員は、無報酬とする。

(費用の負担)

第12条 協議会の開催に関わる経費は、2市1町で協議して負担する。ただし、部会の開催に係る経費は、委託相談支援事業者が負担する。

(委任)

第13条 この規約に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

附 則

この規約は、平成20年2月19日から施行する。

附 則

この規約は、平成20年7月23日から施行する。

附 則

この規約は、平成22年8月4日から施行する。

天草地域自立支援協議会規約 新旧対照表

新	旧
<p>【削除】</p> <p>(専門部会の設置)</p> <p>第9条 協議会は、地域の課題解決に向けた検討を行うため、次の専門部会（以下「部会」という。）を設置する。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 児童部会 (2) 就労部会 (3) 地域生活部会 (4) その他必要に応じて設置 	<p>(専門部会の設置)</p> <p>第9条 協議会は、地域の課題解決に向けた検討を行うため、次の専門部会（以下「部会」という。）を設置する。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 児童部会 (2) 就労部会 (3) 地域生活部会 (4) 困難事例部会 (5) その他必要に応じて設置

天草地域自立支援協議会 定例会・専門部会構成機関(案)

No.	団体・事業者名	施設の種類	対象	備考	短期入所
1	天草地域振興局 福祉課	行政機関			
2	天草保健所 保健予防課	保健・医療関係			
3	天草市保健師(中央、東、西)				
4	上天草市保健師				
5	苓北町保健師				
6	天草病院				
7	酒井病院				
8	牛深保養院				
9	天草市教育委員会		教育関係機関		
10	上天草市教育委員会				
11	苓北町教育委員会				
12	天草郡市特別支援教育研究会会長				
13	天草養護学校				
14	苓北養護学校	障害者関係団体			
15	天草郡市地域精神障害者家族会				
16	白い雲の会				
17	当事者の会「みつば会」	民生委員児童委員			
18	天草市民生委員児童委員				
19	上天草市民生委員児童委員				
20	苓北町民生委員児童委員	雇用関係機関			
21	ハローワーク(雇用指導官)				
22	熊本県天草障がい者就業・生活支援センター				
23	天草整肢園	身障更生		入50	
24	苓龍苑	身障療護		入40	身・知・児・精
25	星光園			入80、通6	身・知・児
26	苓南寮	就移、就労B、施設入所支援	身・知	就移6、就労B54、入所60	
27	天草更生園	就労B、施設入所支援	身・知・精	就労B110、入所90	
28	きずなの里	知的更生		入70	知
29	第二天草学園			入30	
30	苓山寮			入60	知
31	南海寮			入60、通25	知・児
32	湧水の里			入50	身・知・児・精
33	なぎさ寮			入60	知
34	第二苓山寮		知的授産		入30
35	本渡通勤寮	通勤寮		入20	
36	はまゆう療育園				身・知・児・精
37	翔洋苑短期入所生活介護事業所				身
38	特別養護老人ホーム 春光苑				身・精
39	天草学園				児
40	やじろべえ	就労B	身・知・精	利用20	
41	みやおみやおべかりー	生活介護、就労B	知	生介6、就労B14	
42	すとりーはっと	就労A	知	就労A12	
43	障害者支援センターのぞみ	就労B	知	就労B20	
44	天草ポランの広場	自訓、就移、就労B	知・精	自訓20、就移6、就B30	
45	就労サポートセンターぴ〜す	自訓、就労A	身・知・精	就労A14	
46	かしの木学園	就労B	知・精	就労B40	
47	障がい者支援センターぴゅあ	就労B	知・精	就労B20	
48	第2はまゆう療育園	児デイ	児	児10	
49	地域療育センターすくすく園				
50	児童デイサービス事業所ステップバイステップ		児	児15	
51	ヘルパーステーションJC24	居宅介護	身・知・児・精	重度訪問○、通院乗降×	
52	JALレイホク訪問介護事業所		身・知・児・精	重度訪問○、通院乗降×	
53	村上会ひまわりヘルパーステーション		身・知・児・精	重度訪問○、通院乗降×	
54	上天草市社会福祉協議会居宅介護事業所		身・知・児・精	重度訪問○、通院乗降×	
55	大矢野町ホームヘルパーステーション		身・精	重度訪問○、通院乗降×	

天草地域自立支援協議会 定例会・専門部会構成機関(案)

No.	団体・事業者名	施設の種類	対象	備考	短期入所
56	姫戸町ホームヘルパーステーション翔洋苑	居宅介護	身・知・児・精	重度訪問○、通院乗降×	
57	ニチイケアセンター大矢野		身・知・児・精	重度訪問○、通院乗降×	
58	あまくさ農業協同組合		身・知・児・精	重度訪問○、通院乗降×	
59	ニチイケアセンター本渡		身・知・児・精	重度訪問○、通院乗降×	
60	梅寿荘ホームヘルパーステーション		身・知・児・精	重度訪問○、通院乗降×	
61	天草市社協ヘルパーセンター河浦		身・知・児・精	重度訪問○、通院乗降×	
62	天草市社協ヘルパーセンター牛深		身・知・児・精	重度訪問○、通院乗降×	
63	天草市社協ヘルパーセンター御所浦		身・知・児・精	重度訪問○、通院乗降×	
64	天草市社協ヘルパーセンター天草		身・知・児・精	重度訪問○、通院乗降×	
65	天草市社協ヘルパーセンター本渡		身・知・児・精	重度訪問○、通院乗降×	
66	天草市社協ヘルパーセンター新和		身・知・児・精	重度訪問○、通院乗降×	
67	天草市社協ヘルパーセンター有明		身・知・児・精	重度訪問○、通院乗降×	
68	天草市社協ヘルパーセンター五和		身・知・児・精	重度訪問○、通院乗降×	
69	ヘルパーステーション・はまなす		身・知・児・精	重度訪問○、通院乗降×	
70	グリーンコープふくしサービスセンター・イルカ		身・知・児・精	重度訪問○、通院乗降×	
71	セントケア天草		身・知・児	重度訪問○、通院乗降×	
72	訪問介護事業所天の附		身・知・児・精	重度訪問○、通院乗降×	